

76名参加)

平成26年 3月28日 教職員、外来患者用災害時備蓄品購入（3年計画1年目）終了

(19) その他研修

平成25年 5月20日 第1回メンタルヘルス研修会（新人向け）

平成25年 5月23日 第2回メンタルヘルス研修会（新人向け）

(4) 柏病院（院長：清水光行、副院長：東條克能・岸本幸一・吉田 博、事務部長：宮崎栄一）

(1) 患者数・病床稼働率・患者紹介率等

- ① 一日平均外来患者数：1,552名（前年度比－3名）
- ② 一日平均入院患者数：541名（前年度比＋5名）
- ③ 病床利用率：稼働床613床に対して88.3%（昨年度は稼働床610床に対して87.9%）
- ④ 平均在院日数：12.6日（昨年度12.8日）
- ⑤ 患者紹介率：医療法66.1%、保険法55.0%

(2) 保険関係承認・届出関係

施設基準に係る届出については下記の通りである。

- ① 平成25年 5月1日 がん治療連携計画策定料、麻酔管理料（Ⅰ）、麻酔管理料（Ⅱ）、透析液水質確保加算2
- ② 平成25年 6月1日 身体障害者福祉法第15条に基づく指定医指定申請
- ③ 平成25年 7月1日 栄養サポートチーム加算、がん治療連携計画策定料、腹腔鏡下肝切除術腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術、麻酔管理料（Ⅰ）、麻酔管理料（Ⅱ）
- ④ 平成25年 8月1日 地域連携診療計画管理料
- ⑤ 平成25年 9月1日 患者サポート充実体制加算、感染防止対策加算1、がん治療連携計画策定料、腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（新規）
- ⑥ 平成25年10月1日 緩和ケア管理料、画像診断管理加算2、麻酔管理料（Ⅰ）、麻酔管理料（Ⅱ）
- ⑦ 平成25年10月10日 人工乳房使用（一次一次的再建・一次二期的再建及び二次再建の場合）（新規）
- ⑧ 平成25年11月1日 緩和ケア管理料、がん治療連携計画策定料、画像診断管理加算2、外来緩和ケア管理料、麻酔管理料（Ⅰ）、麻酔管理料（Ⅱ）
- ⑨ 平成25年12月1日 救命救急入院料1、救命救急入院料2
- ⑩ 平成26年 1月1日 麻酔管理料（Ⅰ）、麻酔管理料（Ⅱ）、感染防止対策加算1、早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術（新規）
- ⑪ 平成26年 1月31日 障害者自立支援法施行規則第62条に基づく指定自立支援医療機関変更、身体障害者福祉法第15条に基づく指定医指定申請
- ⑫ 平成26年 2月1日 がん治療連携計画策定料、麻酔管理料（Ⅰ）、膀胱水圧拡張術

(3) 診療体制

- ① 組織の改正について、中央診療部門に「がん診療センター」を新設し、外来化学療法室、がん相談支援室、緩和ケア室をまとめ、地域がん診療連携拠点病院としての責任体制を明確化した。また、「診療情報室」を院長直轄とした。
- ② 平成25年 5月21日・22日に日本医療機能評価機構による病院機能評価（3rdG：Ver.1.0）を受審した。7月11日の中間的な結果報告では評価C項目（改善要望事項相当）が1項目（薬剤管理関係）あったため、8月10日に改善報告書を提出、補足的な審査を受審した結果、10月4日付けで「一般病院2の認定証（認定期間：2013.6.16～2018.6.15（初回認定：2003.6.16）」が交付された。
- ③ 平成25年12月1日より超急性期脳梗塞に対するrt-PA血栓溶解療法マニュアルを改定し、平日・日勤帯における適応時間の拡大（発症後3時間→4.5時間）、発症対象の拡大（院内発症例→院内外症例）を図った。

- ④ 7月1日より、手術室を効率的に運用することを目的として、1C手術室を各科管理局所麻酔症例（腎臓・高血圧内科、形成外科、皮膚科）の運用を開始した。
 - ⑤ 平成25年8月より麻酔部周術期外来の運用を開始し、11月より全科に拡大した。
 - ⑥ 平成25年12月3日付で災害派遣医療チーム（DMAT）の指定を受けた。
 - ⑦ 平成26年1月6日鏡視下手術トレーニングの運用が開始された。
 - ⑧ 平成26年2月14日、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種（医療分野）の登録申請を行った。登録することに伴い当院の医療従事者が優先的にワクチン接種を受けられるが、新型インフルエンザ等の診察、検査、治療、入院等の医療提供を行う医療機関に位置付けられた。
 - ⑨ 年150件程度の脳ドックを実施しているが、当該科の患者数が多くかなりの負担になっているため、平成26年4月より脳ドック事業を中止することとした。
- (4) 増床計画
平成24年3月28日付で40床の増床が許可された。1Cの改修工事（平成25年6月竣工）で3床を増床した。7月1日より届出床が624床から627床（稼働床610から613床）となった。また、4AB改修工事（平成27年3月竣工予定）により37床増床を計画している。
- (5) 患者支援・医療連携センター
- ① 平成25年10月22日 「平成25年度医療連携フォーラム」を三井ガーデンホテル柏にて開催した。連携登録医・連携登録病院を含む医療機関から70施設157名、柏病院から院長以下111名が出席し、総勢268名が出席した。
 - ② 平成25年6月より岡田病院、森永胃腸外科、市原メディカルキュアと地域連携パス連携協力医療機関の届出を行った。
 - ③ 平成25年7月より高柳消化器内科外科、東洋眼科・胃腸内科・外科、新谷医院、にしで内科クリニック、ふじせ内科クリニック、光ヶ丘診療所と地域連携パス協力医療機関の届出を行った。
 - ④ 平成25年8月より北柏リハビリ総合病院と脳卒中地域連携パスの協力医療機関の届出を行った。
 - ⑤ 平成25年9月より流山東部診療所と地域連携パス、東葛病院と脳卒中地域連携パスの協力医療機関の届出を行った。
 - ⑥ 平成25年11月より窪谷産婦人科IVFクリニックと地域連携パス協力医療機関の届出を行った。
 - ⑦ 平成26年2月より深町病院、福本クリニックと地域連携パス協力医療機関の届出を行った。
- (6) 患者サービス関連
- ① 患者満足度調査について
 - 1) 外来分
平成25年2月18日（火）～2月20日（木）まで、外来患者を対象に実施した。回収率は96.4%（2,018枚配布に対し1,946枚回収）であった。
 - 2) 入院分
平成25年2月退院の入院患者を対象に行った。回収率は87.0%（538枚配布に対し468枚回収）であった。
 - ② 市民公開講座
平成25年10月12日 糖尿病・代謝・内分泌内科「糖尿病について」
- (7) 成医会柏支部例会
- ① 平成25年7月6日 第48回成医会柏支部例会を開催した。
 - ② 平成25年12月7日 第49回成医会柏支部例会を開催した。
- (8) 症例検討会(CPC)
- ① 平成25年7月24日 第33回症例検討会（CPC）
「潰瘍性大腸炎の経過中に壊死性腸炎を来した一例」

② 平成25年11月13日 第34回症例検討会（CPC）

「腹腔鏡下肝部分切除・脾摘後、術後8日目にCPAを来たした一例」

(9) 指導・監査

① 平成25年10月25日柏市消防局による査察が行われた。

② 平成25年10月29日柏市保健所による医療法に基づく立入り検査（医療監視）が行われた。

(10) 先進医療関連

・新規承認なし

・実施件数：24件

(11) 個人情報保護研修会

平成25年12月11日柏病院での研修会を開催、平成26年1月29日テレビ会議システムを利用した4機関合同研修会を開催した。また、3月7日に柏病院内でDVD研修会を開催した。

(12) 地域がん診療連携拠点病院関係

地域がん診療連携拠点病院の指定要件に沿った設備、機能の整備を図った。年2回の市民公開講座にて口腔ケアや食事、漢方・緩和治療などの医療知識を、がん講演会では免疫力を高める食事、リンパ浮腫予防、心のケアなどがん治療に関連する医療知識の提供に努め、がん予防、がん医療の提供に取り組んだ。平成25年度の患者数等は次のとおりである。

・外来患者数：7,500名

・入院患者数：3,286名

・地域がん登録件数：1,582名

・緩和ケアチーム介入数：95件

【研修関連】

① 平成25年7月21日～22日 緩和ケア基礎研修会

② 平成25年11月28日 地域緩和ケア症例検討会（二次医療圏の医療従事者）

【公開講座】

① 平成25年9月14日 第11回市民公開講座「がんと食事・お口のケアについて」

② 平成26年3月1日 第12回市民公開講座「がん診療における漢方と緩和ケアについて」

【がん・緩和ケア交流会（患者交流会）】

平成25年4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、8月9日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、平成26年1月9日、2月13日、3月13日 計12回開催した

【がん講演会】

平成25年5月25日、7月27日、9月28日、11月30日、平成26年1月25日、3月22日
計6回開催した

(13) 東葛北部地域難病相談・支援センター事業関係

【会議関連】

① 平成25年4月18日 平成25年度第1回運営会議

② 平成25年10月17日 平成25年度第2回運営会議

【研修・講演会関連】

① 平成25年11月28日 リハビリについて講演会

② 平成25年12月2日 吸引講演会

(14) 救命救急センター

当院は東葛北部医療圏の急性期医療を担っている中核病院であることから、3次救急のみではなく地域からの2次救急医療の要望に対応し、円滑な救急医療を行うために救急部の内科系レジデントと外科系レジデント及び内科医師（レジデントを含む）が日中におけるER救急診療を担当し、必要に応じて各科に診療を依頼する体制をとっている。また、院内トリアージの認定を受けた看護師が救急隊からの救急要請ホットライン（1次、2次）を受け、救急患者の受入れ体制強化を図った。しかし、救急搬送数は対前年比-5.8%、三次救急患者数は-7.8%、二次救急患者数は-9.8%であり、前年を下回った。

平成24年3月28日付で許可を得た増床（40床）の開設予定については、救命救急センター整備工事が行われ、平成25年5月に40床のうち3床が救命救急センター内に開設した。残る37床は、管理棟（仮称）増築後に4B（現スタッフルーム）を病棟に改修（平成26年7月着工～平成26年11月竣工）し、平成26年12月に37床を開設する予定である。

(15) 保険診療講習会

- ① 平成25年4月2日（火）午前10時30分～11時30分開催 参加者17名
- ② 平成26年3月10日（月）午後5時45分～7時00分開催 参加者81名

(16) 1 医療安全

インシデント・アクシデント報告件数は、2,044件で、チーム医療構築WG参加者数152名となっている。その他の教育については以下の通りである。

【新人教育】

- ① 平成25年4月3日 医療安全研修（1年目臨床研修医）
- ② 平成25年4月4日 医療安全研修（医師、看護師以外の新入職者）
- ③ 平成25年4月20日 医療安全研修（新人看護職員）

【4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム】

- ① 平成25年6月7日 「今年度の新たな医療安全への取組み」
- ② 平成25年11月7日 「見つめ直す医療の安全の基本－WHO患者安全カリキュアガイドに学ぶ－」
- ③ 平成26年2月26日「周術期における医療の質・安全への取組み」

【Team STEPPS】（柏病院医療安全推進室西脇副室長主宰による第1回開催）

- ① 平成26年2月15日

【チーム医療構築ワークショップ】

- ① 平成25年7月13日、12月14日

【医療安全勉強会】

- ① 平成25年5月8日、7月4日、12月2日

【医療機器安全セミナー】

- ① 平成25年4月26日、5月24日、6月28日、7月26日、9月27日、10月25日、11月22日、12月20日、平成25年1月31日、2月28日、3月12日

【医療安全推進週間】

- ① 平成25年11月5日～16日
講演「見つめ直す医療安全の基本－WHO患者安全カリキュラムガイドに学ぶ（榎原記念病院・相馬孝博副院長）」

【MR安全講習会（放射線部）】

- ① 平成25年2月25日、平成26年2月17日

(16) 2 感染対策

【新人・委託業者教育】

- ① 平成25年4月3日 感染対策研修（新人看護職員）
- ② 平成25年4月2日 感染対策研修（1年目研修医）
- ③ 平成25年4月4日 感染対策研修（医師、看護師以外の新入職者）

【感染対策セミナー】

- ① 毎月開催（計23回）感染対策セミナーベーシック のべ1177名参加
- ② 平成25年7月12日 感染対策セミナートピックス「多剤耐性緑膿菌」152名参加
- ③ 平成26年1月30日 感染対策セミナートピックス「抗菌薬適正使用」39名参加
- ③ 各診療科における研修会（計23回）のべ209名参加

【感染対策地域連携カンファレンス】

- ① 平成25年6月28日、9月20日、11月15日、平成26年2月28日

【私立医科大学病院感染対策協議会総会】

- ① 平成25年 7月20日
- (16)ー 3 医療安全・感染対策共催
- 【医療安全・感染管理基礎研修会】
- ① 平成25年 6月26日、12月19日
- 【医療安全管理・感染対策合同セミナー】
- ① 平成25年10月 2日
- 【附属4病院合同第1回医療安全・感染対策相互ラウンド】
- ① 平成25年10月 3日（柏受け入れ）
- ② 平成25年 9月12日（葛飾訪問）、平成25年12月 9日（本院訪問）、平成26年 3月10日（第三訪問）
- 【私立医科大学附属病院間医療安全・感染対策相互ラウンド】
- ① 平成26年 2月 6日（東邦大学医療センター佐倉病院 訪問）
- ② 平成26年 2月27日（東邦大学医療センター佐倉病院 受け入れ）
- 【委託業者・派遣職員教育】
- ① 平成25年 7月11日 ②平成26年 1月23日
- (17) 防火・防災
- 平成25年 3月 7日の千葉県災害拠点病院指定基準の改正に伴い、DMATの保有と派遣に必要な緊急車輛、患者搬送用の緊急車輛を有するなど、施設・設備、備蓄等の整備が必要となった。このため、DMATの指定に向けた以下の準備を行い、12月 3日付で「DMAT指定医療機関」に指定された。
- ・ 6月24日～27日に行われた「DMATチーム研修」に 5名参加
 - ・ 9月医療資器材、DMAT車輛の購入
 - ・ 9月20日～21日「DMAT関東ブロック訓練」に 5名参加
 - ・ 平成26年 2月 4日柏市消防局との多数傷病者事故救急救助訓練
- また、院内での防火・防災対策として、以下の訓練を行った。
- ① 平成25年 9月11日 柏市自衛消防隊競技会に参加した。（男女混合 1隊）
 - ② 平成25年12月17日 消防訓練を実施した。
 - ③ 平成26年 1月に柏市防災無線接続訓練、3月に千葉県衛星電話通信訓練を実施した。
 - ④ 平成26年 2月15日 消防訓練を実施した。
 - ⑤ 平成26年 3月11日 4病院合同災害対策訓練（TV会議）を実施した。
- (18) 救命救急センター整備工事
- 平成24年 9月より救命救急センター整備工事を開始し、医局・仮眠室、5C病棟病室改修、CT室改修、診察室、カンファレンス室、器材室改修、病室（3床増床）改修工事を実施し、平成25年 6月に完了した。
- (19) 柏病院整備工事
- 平成25年 3月、実施設計及び施工会社が鹿島建設に決定し、4月中旬から実施設計のためのヒアリングが開始された。監督官庁の届出を行い、平成25年 9月よりD棟(仮称:管理棟)、10月から外来棟の増築工事を開始した。D棟は、1階が救急部医局、会議室、図書室、2・3階が医局、4階が当直室となり、外来棟は、1階がリハビリテーション科、会議室、2階が眼科、精神神経科となる。建物は、平成26年 7月に完了を予定している。また、8月以降は現在の外来待合の混雑解消を目的とした診察室の増設と一部改修を実施し、患者サービスと環境整備の向上を図るとともに、千葉県からの増床（40床）の許可に平成27年度末までに対応するため、B棟 4階の医局跡地を産婦人科病棟に改修、同時に 4A病棟のリニューアルを行い、一般病床に改修し、プライバシー確保と治療環境を充実させる。
- (20) 工事関係
- ① 診療棟空調設備更新工事 平成25年12月完了
 - ② 外来部門ファンコイル整備工事 平成25年12月完了

- ③ 本館 A・B・C 棟共用部修繕工事 平成26年 2 月完了
- ④ 本館 AB 棟ナースコール設備更新工事 平成26年 3 月完了

(21) 初期臨床研修医関連

- ① 平成25年度研修医は医師国家試験の結果、17名（一般プログラム15名、小児科医育成プログラム1名、産科医育成プログラム1名）を採用した。よって、柏病院の研修医は平成24年度研修医24名と合わせて、31名となった。

(22) 電子カルテシステム導入関係

- ・平成25年 9 月の理事会で電子カルテシステムのベンダーが富士通（株）に決定した。
- ・平成25年10月29日キックオフミーティングが開催され、電子カルテシステム導入（平成27年1月1日）に向けて26の各部門ワーキングが発足し、検討が開始された。
- ・手術部門、救急部門、重症部門、眼科部門の各システムのベンダーが選定された。

(23) 行事・その他

- ① 平成25年 7 月30日 納涼盆踊り大会を開催した。
- ② 平成25年12月27日 病院忘年会を開催した。
- ③ 平成25年12月、柏市地球温暖化対策条例に基づく削減計画書により、温室効果ガス排出量基準10,073t－CO2に対し9,956t－CO2で、1.16%削減を報告した。

(5) 総合健診・予防医学センター

センター長 錢谷 幹男
 新橋健診センター 所長 和田 高士
 晴海健診センター 所長 加地 正伸

1) 25年度実績（新橋健診センター）

年間受診者 18,187名

(内訳)

* 人間ドック	7,720名
* 入社健診	1,097名
* 定期健診	7,075名
* 特殊検診	1,646名
* 予防接種	326名
* その他	323名

2) 契約企業対象の健康医学セミナーを毎年開催している。

平成25年 1 月29日（水）開催した。参加人数は24名であった。講演内容は「感染に罹らないために、感染症を治し上げないために」について感染制御部 診療部長 堀誠治教授が講演した。

3) 4 月健診システムがヘルゼアネオ（日立）からヘルゼアネクスト（日立）へ更新された。

4) 健康の医学のニュースを年 4 回（5 月・8 月・11 月・2 月）発行した。